

～ 施設長・運営部長紹介 ～



福寿苑
施設長
大内 勸

福寿苑は当法人の創業の地にあり、創業者の信念・理想により完成した「医療」と「介護」の有機的な連携・協働という機能を担う介護部門の拠点として、地域の皆様に日々サービスを提供しております。今後も地域における「地域包括ケアシステム」の実現に向け、開かれた身近な社会資源として地域社会に貢献できる施設を目指して参ります。



みのわの里
施設長
足代 勝

ご利用者・ご家族に、みのわの里を選んで良かったと言っていただける施設を目指して、日々、職員一人一人が、心に寄り添った介護を提供できるように努めています。生きがいを持って、その人らしく生活を送っていただけるようにと熱い気持ちを持った職員の団結力がみのわの里の持ち味です。また、地域の主体の一つとなり、なくてはならない施設を目指していきます。



布市福寿苑
施設長
奥地 孝至

施設のご入居者には日々、安心で、楽しみな時間がある穏やかで安らかな暮らしを、在宅のご利用者やそのご家族には、住み慣れた家の生活が維持できるよう、安心・信頼・相談しやすい事業として支援致します。地域の方々には、気軽に施設設備の活用や、施設から地域へ出向いて地域の方々のニーズの収集を行い地域貢献の活動に取り組んで参ります。



枚岡の里
運営部長
清水 雅史

介護老人保健施設枚岡の里では、明るく家庭的な雰囲気のもとで、高齢者の方に慣れ親しんだ自宅での生活を過ごして頂けるよう、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上をめざし総合的に援助します。また、高齢者の尊厳を守るための取り組みを行い、安心して介護及び機能訓練が受けられる環境づくりに努めます。



長田の里
運営部長
大西 裕子

「地域における安心の拠点として」介護老人保健施設長田の里は地域密着の施設としてご利用者、地域の皆様が住み慣れた地域で安心して生活ができる様にリハビリ・医療・看護・介護の専門性知識技術を活かし各職員が連携を取りながらご利用者が在宅に戻り元気に楽しく生活をして頂くことを目標に皆様に愛される施設づくりを行ってまいりたいと思います。



すいれん
運営部長
坪井 雅弘

『快適に過ごして頂きたい想いを施設の形に・鶴見緑地駅から徒歩7分』
大阪市内でありながら、自然豊かな環境の中でリハビリを行って頂く事が可能です。屋上に車椅子でアクセス可能なスペースを設けており、快適にご利用頂ける様、床材はクッション性の良い陸上競技用の物を使用しています。職員の就労環境にも配慮した施設を目指しています。



ケアハウスひらおか
施設長
古谷 友道

ケアハウスとは、原則として60歳以上で、身体的機能の低下や高齢のため生活するには困難な方には、介護保険を使ったサービスをご利用しながら生活をして頂ける施設です。又食事などの生活支援が受けられるほか、他のご入居者との交流、行事や余暇活動などが受けられる施設で、ご夫妻の場合どちらか一方が60才以上の方であれば入所できます。



ケアハウス喜里川
施設長
中岡 賢一

当事業所は、ケアハウスと併設する地域密着型通所介護で構成されており、国が推進する地域包括ケアの中で重要な役割を担うべき事業所であると考えており、地域の皆様から親しまれ、頼られる「地域に根差した事業所」を目指すと共に、ケアハウス入居者や地域の人々が末永く喜里川の地で生活していただけるよう、職員一同、日々努めてまいります。



ごりょうの家
施設長
石橋 卓潔

ごりょうの家は、ご利用者やご家族、地域の方々はもちろん職員においても「明るく・やさしく・元気に」をモットーにしています！そのため介護技術や知識だけでなく、思いやりや優しさも含めた幅広い職員教育を行っています。また、地域支援活動を通して、地域との関係づくりにも積極的に取り組んでいます。